

落合東小学校 第1学年 「算数」 シラバス

1年生の学習到達目標

- (1) 具体物を用いた活動などを通して、数についての感覚を豊かにする。数の意味や表し方について理解できるようにするとともに、加法及び減法の意味について理解し、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにする。
- (2) 具体物を用いた活動などを通して、量とその測定についての理解の基礎となる経験を重ね、量の大きさについての感覚を豊かにする。
- (3) 具体物を用いた活動などを通して、図形についての理解の基礎となる経験を重ね、図形についての感覚を豊かにする。

1年生の学習内容

学期	学習のねらい	単元名	学習内容
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・10までの数について、数字の読み方、書き方、数え方、大小、順序を理解します。 ・0の意味を理解します。 	1 10までのかず	<ul style="list-style-type: none"> ・具体物と対応させながら10までの数の読み方・書き方を知ります。 ・10までの数の系列を理解し大小を判断します。
	<ul style="list-style-type: none"> ・操作活動を通して、10までの数の構成（合成・分解）や10の補数を理解します。 ・10までの数の構成を理解し、加法・減法の素地を養います。 	2 いくつといくつ	<ul style="list-style-type: none"> ・5～10がどのように分かれるか調べ、数の構成を考えます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・数は順序を表すときに用いられる場合もあることや、具体的な場面で順序数と集合数との関係について理解します。 ・順序や位置を、基準になる点から何番目と表すことができるようにします。 	3 なんばんめ	<ul style="list-style-type: none"> ・順序や位置を数を用いて表します。 ・順序数と集合数の違いを正しくつかめます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・合併・増加の場合について、加法の意味を理解します。 ・1位数どうしの加法で、和が10以下の計算や0を含む加法計算ができるようにします。 ・実際の場合（合併・増加）で、加法を正しく用いることができるようにします。 	4 たしざん（1）	<ul style="list-style-type: none"> ・加法の意味（合併・増加）を理解し、式に表します。 ・10までの加法（0を含む）の計算をします。 ・加法の答えが同じになる計算を見つけます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・求残、求差の場合について、減法の意味を理解します。 ・被減数が10以下の減法計算や0を含む減法計算をできるようにします。 ・実際の場合（求残、求差、求補）で、減法を正しく用いることができるようにします。 	5 ひきざん（1）	<ul style="list-style-type: none"> ・減法の意味（求残・求差）を理解し、式に表します。 ・被減数が10までの減法の計算をします。 ・減法の答えが同じになる計算を見つけます。
2 学	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な立体図形について、転がる形など機能を調べたり、分類したりできるようにします。 	6 かたち	<ul style="list-style-type: none"> ・ものの形の特徴をとらえて、仲間分けや形作りをします。
	<ul style="list-style-type: none"> ・20までの数について、唱え方、数え方、表し方、構成、大小、順序、系列を理解します。 ・数を2ずつ、5ずつまとめてかぞえることができるようにします。 ・20までの数を「10といくつ」による合成・分解ができるようにします。 ・59までの数について、読み方、書き方、構成、「十のくらい」「一のくらい」の用語を理解します。 	7 10よりおおきいかず	<ul style="list-style-type: none"> ・20までの数の構成、読み方・書き方を知ります。 ・20までの数の系列を理解し大小を判断します。 ・2位数の意味を理解し数字を用いて表します。（59まで）

期	<ul style="list-style-type: none"> ・(1位数) + (1位数)でくり上がりのある計算のしかたがわかり、確実に計算できるようにします。 ・くり上がりのある加法の適用問題を解くことができるようにします。 ・計算カードを使った計算の練習ができるようにします。 	8 たしざん(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・(1位数) + (1位数)で、繰り上がりのある計算をします。 ・加法の答えが同じになる計算を見つけます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・(十何) - (1位数)でくり下がりのある計算のしかたがわかり、確実に計算できるようにします。 ・くり下がりのある加法の適用問題を解くことができる。 ・計算カードを使った計算の練習ができるようにします。 	9 ひきざん(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・(1位数) + (1位数)で、繰り上がりのある加法の逆の減法の計算をします。 ・減法の答えが同じになる計算を見つけます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・加法か減法かの演算決定ができるようにします。 ・3口の数の加減計算ができるようにします。 	10 たすのかな ひくのかな	<ul style="list-style-type: none"> ・場面を見てどんな演算を適用すればよいか判断し、問題を解きます。 ・3口の場合も加法や減法が使える、式が書けることを知ります。
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・長さの直接比較のしかたや、個別単位をもちいての長さの表し方、比べ方がわかるようにします。 	11 ながさくらべ	<ul style="list-style-type: none"> ・直接比較、間接比較で長さの違いを比べたり、任意単位の測定で長さを数であらわして比べたりします。
	<ul style="list-style-type: none"> ・100までの数の唱え方、数え方、数字の読み方、書き方がわかるようにします。 ・2位数の構成がわかるようにします。 ・100までの数の系列、順序、大小がわかるようにします。 	12 おおきなかず	<ul style="list-style-type: none"> ・2位数の意味を理解し数字を用いて表します。(100まで)
	<ul style="list-style-type: none"> ・第1学年で学習したことをまとめ、総復習をします。 	13 1ねんのまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・個数を数えたり、2位数の表し方と数の数系列を確かめたりします。 ・長さ比べをします。 ・加法・減法の計算練習をします。

1年生の評価

算数では、「算数への関心・意欲・態度」「数学的な考え方」「数量や図形についての表現・処理」

「数量や図形についての知識・理解」の四つの観点で評価します。

算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての表現・処理	数量や図形についての知識・理解
数量や図形に親しみを持ち、それらについて様々な経験をもととする。	算数的活動を適して、数理的な処理に親しむ。	整数の計算が確実にでき、それをを用いるとともに、ものの大きさを比較したり、身近な立体を観察したり構成したりする。	数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数の意味と表し方及び整数の計算の意味を理解し、数量や図形の基礎となる経験を重ねている。
次のような方法で見えていきます。			
授業中の発言の内容 ノートなどの記入内容 具体物での活動の様子 問題の解決	授業中の発言の内容 ノートなどの記入内容 操作的な活動の様子 問題の解決、テスト	授業中の発言や行動 ノートなどの記入内容 テスト、文章題の解決	授業中の発言の内容 ノートなどの記入内容 ドリル、テスト

おうちの方へお願い

- ・日常的な様々な生活場面で、基本的な数の感覚が育っていきます。人数分の食器や箸を並べるなどのお手伝いを通して自然に身につけていきます。協力をお願いします。
- ・間違いはその場で直し、できたらしっかりほめてあげるのが1年生では効果的です。家庭学習も

できる限り見てあげてください。